

<p>△産業宣教：237 と第 1、2、3、RUTC の答え 24 RLS, RGS, RTS, RU(イザ 6:13)</p>	<p>△核心訓練 人生の主人は誰なのか(マタ 16:16)</p>	<p>△レムナント伝道学：伝道者の生活と第 1、2、3RUTC の答え 24 霊的作品戦争(創 1:28)</p>	<p>△散らされた弟子たち/237、5000 を生かす第 1、2、3RUTC の答え 24 正しいチームの働き(使 14:14-22)</p>		
<p>△礼拝、祈りはイザ 6:1-12 御座を完全に味わうこと。このとき、6:13 「国がさらに苦しくなる。ほとんどみな滅びようになるが、切り株は残る。それは聖なるすえだ」これが Remnant 運動だ。</p> <p>□序論_未来 未来が保証される特別な活動をすべき 1. RLS-[メディア]世界を征服する道だ。全世界に出て行くチームがワンネスになるべき 2. RGS - [文化コンテンツ] 3. RTS-[伝道モデル]伝道のモデルになるべき 4. RU - [237 モデル] 237 実際に生かすモデルなるべき △私たちの学校がこのような専門性を育てて未来を見て行くようにすべき</p> <p>□本論_根本を堅くすべき 1. RLS, RGS-基礎を置く時間 1) 創 37:1-11 ビジョン、CVDIP 見える時まで 2) 出 2:1-10 モーセの母親が基礎を完全に握った。 3) I サム 3:1-19 幼いとき「主がサムエルのことばを一つも地に落とされなかった」 4) I サム 16:1-13 ダビデのように確実な未来、基礎準備 5) I 列 19:18 神様が隠された 7 千弟子のうち核心人物がエリシャ 6) ヨハ 21:15-18 「わたしを愛しますか。わたしの小羊を飼いなさい」 7) 使 17:1、18:4、19:8 これをわかったパウロ △朝 1分、5分でも祈りなさい。Remnant の時にすれば、必ず成功、世界を変えるようになる 2. RTS, RU-完全に専門性を備える時だ。 1) 創 45:1-5 -すべての難しい過程が祝福 2) 出 3:18-12:46(文化) -神様の目標は暗やみ文化を変えること 3) I サム 16:1-13(契約) -主の霊がダビデに激しく下った、最も重要な契約を回復 4) ドタンの町-エリシャ「7 千弟子起こしてドタンの町運動することが神様のみこころ」 5) 使 17:1、18:4、19:8(会堂)、5000 -なぜ会堂中心に入ったのか。どのように 5 千大学を動かすのか。 3. RUTC-RUTC の目標は世界福音化 1) R-Remnant は残りの者、残る者、残れる者、残す者 2) U-Oneness、神様の計画を知る、聖霊に導かれる、契約の旅程の中にいる人々の出会い 3) T-合宿、集中 4) C-現場(派遣)、派遣された、派遣される現場 5) 会堂</p> <p>□結論_毎日すること 1. 毎日助けること(伝道)-他の人を助ける指導者の善行。これが伝道の門 2. 読書(力)-偉人、1 ページ以上力になる読書 3. メッセージを聞くこと 4. 復習、予習 5. 重要な未来を置いて今日のことをしなさい。</p>	<table border="1" data-bbox="745 279 1395 311"> <tr> <td>暗やみ縛る</td> <td>神の国</td> </tr> </table> <p>みなさんはここに座っているのに暗やみは縛られて神の国は成り立っている。これが福音の核心内容だ。この二つを合わせたことを御座の祝福と言う。いつ起こるのか。</p> <p>□序論 1. サタンが知っていること <b>私の主人は私だ</b>(サタンが作り出した単語) これを分かれば暗やみが縛られる。これを知っている人は自分の主張が必要ない。 1) 殺す方法(創 3, 6, 11 私が生かす神様のように、私が特別なネフィリムの力を所有、私がバベルの塔を築くこと)-私をサタン化 2) すべてを殺す方法(使 13, 16, 19 偶像、神殿)-現場をサタン化 3) 6 つの運命のわな(人間滅亡)-生活をサタン化 2. サタンが知らずにいること 1) だます者(ヨハ 8:44)-自分自身がだます者かを知らない。 2) だまされる者-ここに多くの悪い霊がだまされる。 3. 世の中の人々 1) 私の中にある英雄を探している。 2) 瞑想運動 3) 超能力</p> <p>□本論 1. 運命を変える日-これを(序論)知ってキリストが宣言されて神の国が臨む 1) 12-サタン戦略から完全に抜け出してしまうことだ。 2) 空中の権威-サタンが霊的なことをみな掌握しているが、これをひっくり返すことができることだ。 3) 世の中権威-サタンが握っている、ここから完全に抜け出すことが起こる。 2. 主人を変える日-全世界を生かして私を生かすこと 1) アブラハム(創 13:18)-救われても主人が変わらなくて、みことばのとおりしても、うまくいかなかった。主人を変えたその日から働きが始まった。 2) モーセ-救われても答えが来なかった。ホレブ山で主人を変えたのだ 3) ダビデ(主なる神様が主人)-サウル王(自分が主人) 4) エリシャ-完全に神様が主人だった。 5) パウロ-「月足らずで生まれた私のような者にもキリストが現れられた。私が私になったことは神様の恵みだ」 → 7 つのわざわい、中世のわざわいなくす主役がここから出てきて、世界教会を生かす主役がここから出てくる。 3. 0.1%証人-創造主なる神様が主人 1) RT 7? 証換 2) カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間の契約を握った人 3) パウロ-ローマ</p> <p>□結論 1. 残りの者 <b>私-御座化</b> 2. 巡礼者 <b>現場-御座化</b> 3. 征服者 <b>未来御座化</b> △この決断を下して祈る瞬間、必ずこの答えがくる。</p>	暗やみ縛る	神の国	<p>△創 1:28 「征服して治めなさい」</p> <p>□序論_祈り-3 団体超える</p> <p><b>意味-祈り、呼吸</b> </p> <p><b>Trinity</b> -タラント <b>Throne</b> -勉学 <b>Change</b> -作品</p> <p>□本論 1. 正しい福音回復 1) Trinity -三位一体の神様の奥義 2) 創 1:27 → 28 神のかたちを私の中に 3) 創 2:7 いのちの息、一日に 5 分 2. のがしたこと回復 1) 出エジプト以降(選民)、ローマ福音化以降(権力) - 「選民」という錯覚 2) 福音を拒否する思想、理念、哲学 3) 宗教改革(福音、みことば)-福音とみことばを見つけ出した。 3. 生命回復 <b>霊的作品</b>-霊的なことを人々が分かるように 1) 世界はネフィリム作品が掌握 2) これを変える霊性必要 3) これを変える知性必要</p> <p>□結論 1. 助ける者(指導者) 2. 読書の出会い <b>All</b> 3. 祈り+メッセージ 4. 自分なりの学業-復習、予習 5. 今日の分け前 すべてを祈りの中で安らかに、意味あるように、霊的なことから先に見つけなさい</p>	<p>パウロが石に打たれて死んだが再びルステラに入った。その中に真の弟子がいたためだ。</p> <p>□序論 1. 旧約時代-奴隷、捕虜、属国 死-真の弟子 奴隷、捕虜、属国の中の死に直面する状況で真の弟子をたてられる 2. 新約時代-迫害(法) 殉教者(弟子) 法による迫害の中で真の弟子である殉教者が出てくる</p> <p>□本論 真の弟子は自分の有益 X(答え) ポジション 争い X(すべて受けた) 試み X(祝福) 人を嫌う X(計画) 1. 散らされた者-私の色 X 1) 使 2:1-13 ただ福音だけ伝達 2) 使 3:1-13 ただキリスト伝達 3) 使 8:4-8 一心 4) 使 8:26-40 最初、最後、永遠の機会にただキリスト 5) 使 10:1-45 コルネリオのような人準備 2. その現場 1) 宣教 真の弟子だけ選んで宣教の門を開かれること 2) 絶対 絶対不可能を選んで宣教師として派遣 3) 石-最高の弟子テモテ 4) マケドニヤ-準備 専門家 5) 使 17:1-9 ヤソソ 6) 別に-2 年間隠された弟子 3. 未来(会堂) 1) 当為性 Remnant を置いて当為性を教えるべき 2) 礼拝(祈り) 祈りと礼拝正しく教えるべき 3) 御国(御座) 最高の答えである神の国</p> <p>□結論 1. 韓国-40 万 2. アメリカ-100 万弟子 3. 中国-300 万弟子 真の弟子は神様が付けられる。</p>
暗やみ縛る	神の国				

△区域メッセージ 重職者が味わう私の 24(詩 103:20-22)	△聖日 1 部礼拝/復活の主日 聖書の示す通りに( I コリ 15:1-11)	△聖日 2 部礼拝/讚美局献身礼拝 讚美と感謝の理由(マタ 19:23-30)						
<p>重職者の 24 は、詩 103:20、21、22。正確なみことばを握ることだ。その中には神様のみこころが入っている(21 節)。それを持ってすべての所で礼拝するようになる。そこが神様が臨在される所だと言われていて、これが重職者にいちばん重要なことだ。</p> <p>□序論</p> <p>1. 属国-イスラエルがローマに属国になって、最も苦難を受けていた時期にキリストが来られた。それゆえ、イエス様が間違った幸いを言われた。私たちの前には祝福とのろいがいつもあるので、みことばを正確に握ることが、もっとも重要だ。</p> <p>2. コロナ、第 4 次産業革命、霊的問題時代が来る。-それゆえみことばを握るのだ。</p> <p>3. 237、神殿、プラットフォーム-237 時代に献身できるプラットフォームを作らなければならない。</p> <table border="1" data-bbox="219 571 436 651"> <tr> <td>御使い</td> <td>契約</td> </tr> <tr> <td>天の軍勢</td> <td>旅程</td> </tr> <tr> <td>御使い、軍勢</td> <td>目標</td> </tr> </table> <p>△神様が御使いを送ってみことばを成し遂げられ、神様のみこころを悟るので天の軍勢を送られ、「すべて造られたものたちよ。主の治められるすべての所で。」天の軍勢、御使い、両方をみな話すのだ。これを見たときに、正確な契約、旅程が出てくる。すると、神様のみことばは必ず成就するから、目標があるのだ。</p> <p>□本論_5 つの変化</p> <p>1. 職業-私たちがしているすべてのことは副業で、本業は世界福音化だ。神様のみことばの力が現れ始めれば、職業が変わる。</p> <p>2. 祈り-御座の祝福を味わうことが祈りだが、この霊的奥義を味わう祈りに変わる。</p> <p>3. 視線-御座に対する 7 つの流れ、すなわち、三位一体の神様の働き、10 の奥義、10 の土台、5 つの確信、9 つの世の中を変える奥義、62 の一生の答えの生活、教会が見えることに変わる。</p> <p>4. 考え-考えが変わるから、すべての問題は答え、すべての苦しみは更新、危機は機会になる。</p> <p>5. 心-心も変わるが、このとき感謝が出てくる。</p> <p>□結論 現場→再創造</p> <p>△これを持って現場に行けば、再創造が起こる。病気になっている人がいやされ、落胆していた人の霊が生きられ、危機の中にいる人々が再び生きられる。ヨセフが奴隷、監獄に行ったことは、エジプトに行って政治家に会う近道になり、政治家がヨセフを忘れたことが王に会う道になった。この霊的力が正しくあるなら、年齢も場所も関係なく、クロスビーのように障害も 24 味わう機会になる。</p>	御使い	契約	天の軍勢	旅程	御使い、軍勢	目標	<p>□序論_地球上の最高の苦難を受けて復活して最高の栄光を見せられたキリスト</p> <p>1. クリスチャンの苦難は、栄光に至らせる道 多くの人が祝福をのろいにする。福音を知る真の信仰人はのろいを祝福にする。</p> <p>2. 復活を誰も信じなかったけれど、逃げた弟子と 500 人余りの兄弟とパウロに現れたキリスト</p> <p>3. キリスト復活の知らせを聞いたユダヤ人の嘘-盗難説、幻想説、気絶説</p> <p>□本論_イエス キリストの復活の三つの意味</p> <p>1. すべての過去を解決する科学的事件</p> <p>1) 最後の日、すべての人が復活することを説明したパウロ。天国に行き生きることができると変化して永遠に天国か地獄へ行く。</p> <p>2) 初穂としてキリストが復活(I コリ 15:20)</p> <p>3) すべての過去を終わらせたキリストの復活の契約を握って、過去と私の霊的問題も終わったので、そこから始めれば良い。過去の暗やみと運命に捕えられてはいけな。</p> <p>2. 今日すべてを変えることができる歴史的事件-聖書の示すとおりに死んで、聖書の示すとおりによみがえったということは、何の話なのか分かるべき</p> <p>1) 聖書にすべての生涯を預言された人はイエスしかない。</p> <p>(1) イザ 7:14 キリストの誕生 (2) イザ 53:2 幼年時代 (3) イザ 53:3 どのように蔑視されるか (4) イザ 42:44 十字架の処刑 (5) イザ 53:10 復活すること</p> <p>2) 700 年前イザヤ書の預言されたとおりに、700 年後マタイの福音書に成就</p> <p>3) マタ 20:19 イエスが十字架で処刑後、復活することを語られたとおりに、みな完成</p> <p>3. 未来を変える御座の力を味わう永遠の事件</p> <p>1) マタ 28:16-20 復活して御座につかれたキリストが天においても、地においてもいっさいの権威をもって私とともにおられると約束</p> <p>2) マコ 16:18-20 御座におられる主が弟子たちとともに働き</p> <p>3) 使 1:3 復活して御座につかれた主がオリブ山に弟子を呼んで神の国の奥義と力、すべてのことを 40 日説明</p> <p>△この契約を握って体験しなければならない。</p> <p>□結論_この契約を握ってイエス・キリストの御名で祈り始めなさい</p> <p>1. 病気があれば医者への助けを受けながらイエス・キリストの御名で祈ってみなさい。 答えがないならばより良い、さらに重要な答えが来る。あるものは直ちに答えが来る。</p> <p>2. 復活されたキリストの契約を握って私たちは毎日、いつもイースターだ。復活させたキリストが祈ることができる権威を与えてくださったので、信じれば終わる。</p> <p>3. これを体験した証人だ。伝道現場で見れば多くのことを体験することができる。全世界の死んでいく人々がキリストの御名一つすべてが変化してみわがが起る。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 賛美を奪われた</p> <p>1) エゼ 28:13 音楽をしていた御使いの墮落 2) 歌-世の中掌握</p> <p>3) 音楽家攻撃-彼らの才能が神様、または、霊的問題側に行く可能性があることを知ってサタンが攻撃。</p> <p>2. ヨハ 8:44 生活を奪われた</p> <p>1) 3 団体-教会が考えることができないことをしている。例) BTS</p> <p>2) <del>次世代</del> 全世界の次世代に影響を与えて、生活を奪っていつている。</p> <p>3) 文化-文化を持って若者たちを変えて世界を征服すると言う。</p> <p>3. 目的-礼拝:生きることができる道は礼拝だけなのに、礼拝を奪っていくということ、礼拝が奪われれば、みな奪われるのだ。</p> <p>1) マタ 4:1-11 サタンがイエス様を試みた。「私を拝め」</p> <p>2) 世界教会-崩れ始めた。</p> <p>3) <del>ただ</del>このとき、ただを語る牧師、重職者、教会を集められたのだ。</p> <p>□本論_賛美回復と感謝の理由</p> <p>1. <del>賛美は御座</del>-<del>世俗化</del></p> <p>賛美は御座の祝福を回復することなので、全世界の世俗化を防ぐこと</p> <p>1) 詩 22:3 「賛美を住まいとされる主」</p> <p>2) I サム 16:23 ダビデが賛美するとき、わざわいの霊が離れた。</p> <p>3) 使 16:19-31 パウロチームが監獄にいたその日の夜に賛美して礼拝した。奇跡が起こった。</p> <p>△個人が賛美を回復しなければならない。私が神様の前にひとりで、定刻祈りをするとき、賛美を歌ってみなさい。</p> <p>2. <del>賛美-わざわい</del>-<del>次世代</del></p> <p>賛美は私たちの次世代に行くわざわいを止めること</p> <p>1) 財物 2) 律法 3) 功勞-わざわいを解決できない。</p> <p>3. <del>賛美-光の経済</del>-<del>暗やみ経済</del></p> <p>暗やみ経済が掌握したが真の賛美は光の経済を回復すること</p> <p>1) 幾倍-100 倍:福音のために捨てたことがあるならば、この地で幾倍、100 倍を受けて永遠のいのちを受ける。</p> <p>2) 来世-永遠のいのち:来世には永遠のいのちを受ける。</p> <p>3) 先に-先の者があとになり、あとの者が先になる。</p> <p>△私の心と考えに含まれていてこそ、答えられる。</p> <p>□結論</p> <p>1. 賛美祭-すべての音楽家が集まる賛美祭が 1 年に一度はなければならない。</p> <p>2. 礼拝-礼拝のとき、専門家を補強して礼拝を生かさなければならない。</p> <p>3. ミュージカル-専門家を生かさなければならない。暗やみの勢力との戦いだ</p> <p>4. RT のための集い(奨学金)-奨学金、賞金をかけてみなさい</p> <p>5. 専門家養成(世の中)-それでこそ、世の中を生かす。</p> <p>△賛美が生きてこそ、礼拝も生きる。それゆえ、王の中の王、ダビデが賛美の人だった。世界を福音化したパウロが賛美の人だった。マルティン・ルーターが賛美の人だった。</p>
御使い	契約							
天の軍勢	旅程							
御使い、軍勢	目標							